

# 1.「先生」を主題とする主な作品

- GTO: 型破りな元不良の教師が主人公の学園漫画。現在、二度目のドラマの続編が放映中
- こころ: 朝日新聞で復刻連載中。なお、「私」と「先生」のあいだに「教師-生徒」の関係性はない
- ブラックジャック創作秘話: 手塚治虫(先生)の実像を担当編集者、アシスタントらが懐古する物語
- 先生(教師、師匠)ものが好まれるのはなぜか？  
「先生」とは何をする人か？

## 2.『暗殺教室』とは？

- 『週刊少年ジャンプ』2012年31号より連載中。  
単行本は既刊10巻
- 「全国書店員が選んだおすすめコミック2013」  
第1位、「このマンガがすごい！」2014年オトコ  
編1位。
- 来年1月からはアニメ化、および来年内の実  
写映画化も予定されている。

# 3.作品の舞台設定

- 名だたる進学校である櫛ヶ丘中学校の落ちこぼれクラスである3年E組の教室が舞台
- 月を壊すほどのパワーをもち、マッハ20で飛べる超生物「殺せんせー」が4月に登場、3-Eの担任を自ら買って出る
- 3-Eの生徒たちは「殺せんせー」の暗殺を国家から任されることに(成功報酬は100億円)

## 4.フォーラムでの意見

- 教育とは教師を殺すということである、ということ  
を日々実感している
- 「馬を川まで連れて歩かせることは出来ても、馬  
に川の水を飲ませることは出来ない」＝知識を  
伝えられても、行動に結びつかせることの難しさ  
の譬え
- インターネットで検索すれば何でも解る現代にお  
いて、また保護者の高学歴化が進んだ今、教員  
の地位も権威も下がらざるをえなくなっている